

ともだち

Be Together 2017. 10

◆トピックス(2017年6月～9月)

こ にほんご がくしゅう し えん ようせいこう ざ ■子ども日本語学習支援ボランティア養成講座

日本語を母語としない学齢期の子どもの日本語学習や、日本語がわからないことからおこる教科学習の遅れを支援するボランティアを養成する講座が開催されました。受講者18人は、6月24日から7月15日の毎週土曜日4日



間、計19時間にわたって群馬県立女子大学ヤン・ジョンヨン先生の講義を受けました。(事務局)

はっしん じぎょう わ が し づく きょうしつ ■Cool Takasaki 発信事業～和菓子作り教室～

7月22日、ソシアスで外国人を対象とした和菓子作り教室が開催されました。講師は微笑庵店主の宮澤啓さん。ニュージーランドで和菓子作りのワークショップをした経験があり、ぜひ外国の人たちに和菓子の魅力を伝えたいと多文化講師に登録していました。参加したアメリカ、イギリス、韓国などの出



身者12人は、宮澤さんの指導のもと、朝顔の形の練り切りなど3種類の和菓子作りに挑戦しました。参加者の一人は「プロに少人数で教われるのが魅力で申し込んだ。講師が時間をかけて丁寧に教えてくれた」と満足した様子でした。(事務局)



七夕(青が彦星、ピンクが織姫、金箔は天の川を表現)



朝顔

(事務局)

たいかい かんせん ■クリケット大会観戦

ぐんま そうごう ん どう じょう た もく て き ひろ ば
8月20日、群馬総合運動場多目的広場



で、在住スリランカ人主催のクリケット大会「GUNMA CUP」が開催されました。群馬、愛知、千葉、栃木などから17チームが参加し、クリケットのトーナメントが行われたほか、スリランカ料理の販売もありました。協会は冷たい飲物を配ったり、選手に



よるクリケットミニ体験を企画したりしました。今回はスリランカの人たちと交流する絶好のチャンスととらえ、世界で2番目に愛好家の多いクリケットの大会を応援しました。(事業部会)

せいしやうねん じんざい いくせいこうえんかい ■青少年グローバル人材育成講演会

こう き しん うんめい いと
9月3日、ソシアスで『～好奇心+〇〇で運命の糸をつかん
と お ち か おんがく くに へん
じゃおう～遠くて近い音楽の国ブラジル編』が開催され、ジュニア
インターナショナルクラブのメンバー14人とその家族など30
かたやまよし み
人が参加しました。講師は、ショー口歌手の片山叔美さん。1枚のCDからブラジル音楽の一つであるショー口の歌手を目指した事や、ブラジルで先生や周りの人に恵まれた事などを歌を交えながら話しました。「海外に目を向け、興味を持った国の歴史・宗教・言語・食べ物などを調べ、その国の人と話してほしい。じっとしていないで、行動(action)を起こしてほしい」というメッセージをメンバーはしっかりと受け止めました。



(青少年育成部会)

事業の告知や報告をFBでも行っています。ぜひ見てください。

◆おしらせ (2017年10月～2017年12月)

■秋の日本語教室

生活に役立つ日本語、文化や習慣、生活のルールなどを小さなグループかマンツーマンで学べます。学習をお手伝いするのはボランティアで、専門家ではありません。教室と期間は表のとおりです。(教室の場所、曜日が変更になりました)

コース名	期間
水曜日コース	10月4日～12月6日(全10回)
土曜日コース	10月7日～12月16日(全9回)

●場所=新町文化ホール ●時間=午前10時～11時45分 ●対象=日本語を母語としない人 ●費用=500円 ●申込=電話で事務局へ(教室の状況により、お断りする場合があります)

■国際親子交流会

芝生の広場を走り回ったり、どんぐりひろいをしたり、気持ち良い秋晴れの日に一緒にピクニックしませんか? お知り合いの外国の方に紹介してください。

●日時=10月29日(日曜日)午後1時～4時(雨天中止) ●場所=群馬の森(綿貫町) ●費用=無料 ●持物=敷物・飲み物・おやつ・おもちゃなど、各自で用意してください。 ●申込=電話かE-mailで事務局へ。名前・連絡先・参加人数・子どもの年齢をお知らせください。

■Cool Takasaki 発信事業～茶道体験～

●日時=11月12日(日曜日)午後1時～2時30分 ●場所=高崎シティギャラリー(高松町) ●内容=合同茶会に参加して茶道の体験をする ●対象=外国人 ●費用=無料 ●定員=先着10人 ●申込=電話かE-mailで事務局へ



■第27回国際交流の集い(募集)

●日時=11月26日(日曜日)午前11時～午後3時 ●場所=ビエント高崎(問屋町)

①運営ボランティア

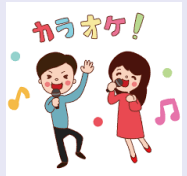
文化体験ブース・ステージ補助・会場整理など

②カラオケパフォーマンスバトル出場者

③インターナショナルバザー用品

海外の雑貨・衣料品・和小物・外国語の本など
※本以外は未使用品を出品してください。食品・化粧品・サイズの大きいもの・古着は受け付けません。

●申込=①・②は10月31日(火曜日)までに名前、連絡先を記入の上、E-mailで事務局へ ③は11月6日(月曜日)から17日(金曜日)の間に事務局へ持参 詳しくは事務局へ問い合わせてください。



◆特集 バトルクリーク市交換学生事業報告

姉妹都市バトルクリーク市(アメリカ)との相互ホームステイ事業に参加した皆さんから感想を寄せいただきました。今年7月23日から8月2日まで高崎市の学生をバトルクリーク市に派遣し、8月3日から8月13日まで高崎市でバトルクリーク市の学生を受け入れました。

さいこう なつやす 最高の夏休み

にいじまがくえんこうこう ねん いりさわ はなび
新島学園高校1年 入澤 花弥

今年のプログラムは交換留学開始以来、初めて私達が先にバトルクリーク市を訪れるという事もあり、楽しみ反面不安もありました。ですがホストファミリーに会った時、私にたくさん話しかけてくれたり、また言葉が通じない時には簡単な単語に言い換えてくれるなど常に優しく接してくれたので、すぐに不安も解消されました。またペアのケイレブとはスポーツやゲームを通してコミュニケーションをとりました。同年代のケイレブが車を運転したり、裏庭の川ではカヤックで遊ぶなど私には想像つか



ミシガン湖にて



川でチュービング

ない体験が出来ました。日本に来る時には学生全員で笑いが絶えない様になり言葉の壁が気にならなくなりました。日本では高崎祭りを始め、日本の伝統体験をしました。毎日が楽しくあつという間で。プログラムを通して出会った人達と二十日間という短い時間の中で、たくさんの思い出を作る事が出来ました。また学生全員で三年後再会の約束をしたので、語学の勉強をがんばり言葉の壁をなくしたいです。本当に素敵な体験をさせていただきありがとうございました。



はつ か かん まな 20日間で学んだこと

たかきけいざいだいがく ふ ぞくこうこう ねん つちや こはる
高崎経済大学附属高校2年 土屋 小桜

約13時間のフライトと、コーン畑の間を車で疾走しやっとの思いで着いたバトルクリーク市は、非常に多くの自然に囲まれた穏やかな場所でした。ホストファミリーをはじめ、会う人1人ひとりが、高崎から来た私たちを歓迎してくれ、私の目標であった「年齢に関係なく会話をする」ことをすぐに達成できました。また、ペアのベンと出会ったことは私の視野を広げる大きなきっかけになりました。ベンは私の拙い発音も理解してくれて、正しい発音を教えてくださいました。そのおかげで積極的に会話ができるようになり嬉しかったです。初めは性別が違うことで不安もありましたが、言語や文化の違いが却って話題となり、最終的にはジョークを言い合えるほど仲良くなれ、一生ものの友達が出来ました。今回の事業に参加して、大きな出会いと別れを経験



し、改めて周囲の方々への感謝の気持ちでいっぱいになりました。バトルクリーク市、高崎市の方々、それぞれの家族、グループの7人、本当にありがとうございました。

いっしょう おも で 一生の思い出

たかききょし こうこう ねん みやはら なつき
高崎女子高校1年 宮原 菜月

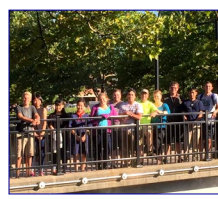
“See you again.” 空港でそう言いながら手を振った時、みんなは泣きながらも笑顔でした。その涙と笑顔には、8人で駆け抜けた短い短い20日間との別れ、たくさんの思い出、そして再会への楽しみ・・・複雑に感情が絡み合っていました。数カ月かけて準備した長いように思える20日間は本当に一瞬で1つ1つ、どの思い出も色褪せることなく心に残っています。そして何より、20日間で何人もの人と関わり、かけがえのない友達を作ることができました。普段だったらできなかった友達、できなかった経験、できなかった思い出。それらができたからこそ、空港でたくさんの涙が出てきました。それらが素晴らしかったからこそ、最後まで笑顔になれました。本当に貴重な経験だったとおもいます。関わっていただいた全ての人に感謝の気持ちでいっぱいです。最高に素敵で、涙と笑顔の詰まった忘れられないひと夏を過ごさせていただき、ありがとうございました。



デトロイトタイガースの試合観戦



ベル島の国立公園でロングスライドに挑戦!



家族ぐるみの夕食会後にみんなでパジャマ

◆ PEOPLE PEOPLE

今年度の PEOPLE PEOPLE は、子ども日本語学習支援ボランティアの支援を受けているお子さんの作文を掲載します。



まず、みなさんに問題を出します。みなさんは「声」はどんな物だと思えますか。みなさんはどのように「音」を伝えていますか。

先週、ぼくは「こえの形」という映画を見ました。映画の主人公は耳が聞こえない女の子とこの女の子をよくいじめる男の子です。

この女の子の名前は西宮硝子です。6年生の時に転校してきました。耳が聞こえないので、周りの人々からいじめられました。この女の子の悪口を言ったり、彼女の筆談ノートを池に捨てたりしました。だから、その女の子はまた転校しました。西宮をよくいじめる男の子、将也君も孤立してしまいました。毎日、他の人の顔を見ない、友達もいない、いつも一人でした。高校生になったから、手話を勉強し始めました。ある日、手話の教室

で西宮と会いました。その日から、将也は新しい友達が出来ました。人々の顔を見始め、孤立しなくなりました。

その映画を見る前に、ぼくは色々な疑問がありました。どうして、映画の名前は「こえの形」というのですか？音はどんな形ですか。この映画を見た後で、疑問への答えがありました。音は形がないですが、手話で音を伝える時に、形になりました。

映画を見た時に、ぼくはとても感動しました。理由は二つ、あります。一つ目は、西宮は彼女をいじめる将也を励ましたことです。二つ目、将也は聞こえない人を助けるために、手話を勉強したことです。

この映画を見て、人を尊敬することを学びました。耳が聞こえない人でも、どんな人でも、自分の尊厳があります。ぼくたち、その人々たちを尊重して、その人々の尊厳をまもる責任がある、と思います。それはこの映画がぼくたちに伝えたい気持ちだと思います。

（原文のまま）



こえの形
かたち

胡 旭東
ふ しゅん とう

◆ともだちひろば

わたし

私にとってのボランティア

そめや ようこ
染谷 陽子

国際交流協会でボランティアを始めたのは今から14年前です。旧群馬町でした。英語を教える仕事をしたいと考えていた私に「まずはボランティアで良い所も悪い所も見てから決めてもいいんじゃない。」との知人からのアドバイスがきっかけです。当時、キッズクラブという小学生対象の英語を楽しむプログラムの担当をし、企画、チラシ作り、外国人講師との打ち合わせを数人のボランティアスタッフで全て行っていました。そして高崎市への合併と共に青少年育成部会へ参入。こちらでは小学4年生から中学3年生までの生徒達と国際理解を深める活動を行い、日本の歴史や文化を学んだり、海外で活躍されている方の講演に耳を傾けたり、機関訪問としてJICAや大使館を訪れたりしています。私はこの他にも小学校、児童館、学童、公民館で英語の絵本の読み聞かせボランティアを行っています。友人は「どうしてボランティアなの？」と不思議そうに

尋ねますが、ボランティアでなければ得られない貴重な体験ができるので、私にとってのボランティアは日々を輝かせてくれるかけがえのないものです。身近で生徒達の成長が見られ、JAXA筑波宇宙センターにて(青少年育成部会)る、普段出来ない体験が出来る、そして何より人との繋がりで、青少年育成部会で中学校の時に世話になった先生とも再会出来ましたし、息子が受験の時にはスタッフの皆さんから心温まるアドバイスを頂き、合格と一緒に喜んでくれました。私には更なる目標があります。2020年の東京オリンピックで通訳ボランティアをする為に、英語力の向上、日本文化の勉強に日々精進しています。人としてまだまだ成長したいので、これからも楽しみながら同じ志を持つスタッフと共にボランティアを続けていきたいと思います。



JAXA筑波宇宙センターにて(青少年育成部会)

たかさき たかさき ラジオ高崎「マイタウン高崎」

ほうそうにちじ
【放送日時】

だい きんようび ごぜん
第1・3金曜日 午前9時15分～9時25分

さいほうそう ごご
再放送 午後12時30分～12時40分

ほうそうよてい
【放送予定】

くさいおや ここうりゅうかい
10月 6日 国際親子交流会

さ どうたいけん
10月20日 Cool Takasaki 茶道体験

くさいこうりゅう つど
11月 3日 国際交流の集い

くさいこうりゅう つど
11月17日 国際交流の集い

せかい
12月 1日 世界のエンターテイメント

ほうそうにちじ ないよう か
※放送日時や内容が変わることがあります。



76.2MHz

がいこくじんせいいかつそうだん 外国人生活相談

がいこくご せいいかつそうだん
外国語で生活相談ができます

たいおうげんご そうだんび
【対応言語と相談日】

えいご げつようび きんようび ごぜん ごご
英語 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後4時30分

ご ちゅうごくご げつようび もくようび ごご
ポルトガル語と中国語 月曜日と木曜日 午後1時～5時

ばしょ
【場所】

たかさきし やくしよ かい こくさいこうりゅう
高崎市役所2階 国際交流コーナー

でんわ そうだん
電話でも相談をすることができます

でんわ
【電話】 027-321-1201



へいせい ねんど にゆうかい てつづ 平成29年度の入会手続き

しん き こうしん うけつけちゆう
(新規・更新)を受付中

へいせい ねんど かいひ じ むきよく ゆうびんふり
平成29年度会費を事務局と郵便振
込で受け付けています。

かいひ こじん えん だんたい ほうじん
●会費＝個人2,000円 団体・法人

えん かいいん き かん らいねん
10,000円 ●会員期間＝4月～来年3

ねんかん ふりこみこうざ ゆうびんきよく
月の1年間 ●振込口座(郵便局)＝

こうざ きごうばんこう か
口座記号番号＝00130-1-151030 加

にゆうしやめい たかさきし こくさいこうりゅうきようかい ふり
入者名＝高崎市国際交流協会 ※振

こみて すりりよう きようかい ふたん
込手数料は協会が負担しますので、

つうじようはらいこみりようきん かにゆうしや ふたん はらいこみとり
通常払込料加入者負担の払込取

あつかいひよう りよう
扱票をご利用ください。

かいいん き かん まいねん よくねん
なお、会員期間は毎年4月から翌年3

とちゅうにゆうかい ばあい
月です。途中入会した場合でも3月に

かいいん き かん しゆうりよう
は会員期間が終了します。

ともだち

はっこう たかさきし こくさいこうりゅうきようかい
発行 高崎市国際交流協会

たかさきし たかまつちよう
〒370-8501 高崎市高松町35-1

TEL 027-321-1201

FAX 027-330-1819

MAIL office@takasaki-irs.org

HP <http://www.glocalfive.net/tirs>

はっこうび へいせい ねん ねん
発行日 平成29年(2017年) 10月